

実家新聞

<http://www.mainichi.jp/select/biz/venture>

話題

景気の先行きに不透明感がぬぐえないなか、需要のピークとなる歳末商戦を迎える。東日本大震災以降、「リサイクル」など様変わりする顧客志向を見極め、自社の強みとする品ぞろえやイベントで差

ネを再生産するのは珍しいという。同社は今後、店頭回収ボックスを置き、使用済みの「リンクスキン」を集め、息の長い「完全循

佐藤進取締役は「リンクスキン」の訴求にあたり、「節約志向が高まるなか、応援消費に

色客純傾費合

歳末消費変化を強みに



情報クリップ

■北山杉のモダン家具PR

——フルセコーポレーション

フルセコーポレーション（東京都世田谷区）は、京都の生産団体などとの共同事業「北山杉ブランディングプロジェクト」の一環で開発した家具「KITAYAMA-SUGI NATIVE」＝写真＝のPRに取り組む。

地元の職人による手作り家具で「北山杉の独特な木肌と美林をイメージし、デザインした」という。テーブルや飾り棚など実用以外にオブジェとしても楽しめるとPRする。価格はサイドデスク2脚とガラス天板1枚、びょうぶ1双がセットで36万7500円（税込み）。

同社は、総合建設の古瀬組（京都市下京区、古瀬雅章社長）の子会社で、室町時代から建築用材に使われてきたといわれる北山杉を現代風の家具に取り入れ、需要の拡大と地元雇用の促進を目指す。

問い合わせは☎03・5300・3600。

